

※第1試合は10時、第2試合は12時半。初日はいずれも30分遅れる。

週	日程	第1試合				第2試合				会場
第1週	5日	崇城大	熊本大	東海大九州学	園大	熊本大	崇城大	藤崎台		
	6日	崇城大	東海大九州学	熊本大	崇城大	熊本大	崇城大	//		
第2週	12日	崇城大	学園大	東海大九州学	熊本大	熊本大	崇城大	県営八代		
	13日	崇城大	東海大九州学	学園大	崇城大	崇城大	崇城大	//		
第3週	19日	崇城大	東海大九州学	学園大	熊本大	熊本大	崇城大	山鹿市民		
	20日	崇城大	学園大	東海大九州学	崇城大	崇城大	崇城大	//		

崇城軸にV争い

熊本四大学野球
秋季L5日開幕

九州地区大学野球選手権予選を兼ねた熊本四大学野球秋季リーグは5日に開幕、20日まで藤崎台県営野球場などで熱戦を繰り広げる。優勝争いは4季連続の頂点を目指す崇城大が軸になりそう。崇城大は投打のバランスがとれている。春MVPのエース・佐藤祐太（玉名工高出）と澤田大樹の両右腕が投手陣の柱。打線は中軸に税所智章、堀裕太郎と長打力のある選手が並ぶ。

東海大九州は準優勝だった春の雪辱に燃える。技巧派・辻誠彦（東海大星翔高出）、本格派の村上智哉（阿蘇中央高出）の左右の両輪が健在。打線のつながりが勝利の鍵を握る。

学園大は春は失策からペースを奪われる試合が多かった。堅実な守りを確立したい。大黒柱の右腕・古賀大地（熊本商高出）は130キロ台の直球にスライダー、フォークを織り交ぜる。

（木村馨一）